

recombinant human CYP1A2 microsomes

この度は、弊社製品をご注文いただきまして、ありがとうございます。ご注文いただきました ProCube®W_CYP1A2 の生産結果を掲載しておりますので、ご確認ください。今後とも弊社製品をより一層のご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

【商品情報】

名称	recombinant human CYP1A2 microsomes
タンパク質	Cytochrome P450 1A2
Accession No.	NM_000761
由来	ヒト
分子量 ¹⁾	59.4 kDa.
宿主	バキュロウイルス
備考	P450 還元酵素 (Cytochrome P450 reductase, CPR) 共発現 C 末端 FLAG® タグ付与

【性能】

容量	0.5 mL × 6 本
総タンパク質濃度 ²⁾	5.0 mg/mL
ヘム含有 P450 濃度 ³⁾	19 pmol/mg
代謝活性値 ⁴⁾	43 pmol/min/pmol CYP
バッファー	100 mM potassium phosphate (pH7.4), 250 mM sucrose, 0.25 mM EDTA
Lot.	160309

- 1) Calculated from the protein sequence with FLAG®-tag.
- 2) Bradford protein assay.
- 3) Carbon monoxide difference spectrum.
- 4) Phenacetin *O*-deethylation.

【代謝活性測定方法】

Phenacetin *O*-deethylase activity

1. 以下の組成から成る反応液 480 μ L を調製し、前保温する。(37°C, 2 分間)
 - 1.3 mM NADP⁺
 - 3.3 mM glucose-6-phosphate
 - 3.3 mM MgCl₂
 - 0.4 U/mL glucose-6-phosphate dehydrogenase
 - 200 μ M phenacetin
 - 0.1 M potassium phosphate (pH 7.4)
2. 反応液に CYP1A2 microsomes 20 μ L を加え、反応を開始する。(37°C, 反応時間: 20 分)
3. Acetonitrile 50 μ L を加えて反応を停止させる。
4. 遠心分離する。(15,000 × g, 4 分間)
5. 上清 200 μ L をバイアルに移し、UPLC により代謝物を定量する。

UPLC conditions

Column: UPLC BEH C18 (1.7 μ m) 2.1 x 50 mm
 Temperature: 45 °C
 Mobile phase: (gradient separation)
 Initial: 10% methanol over 0.2 min
 Gradient: 10% → 50% methanol over 0.8 min
 Flow rate: 0.61 mL/min
 Injection volume: 4.2 μ L
 Detection: UV, λ = 244 nm
 Standard: 4-acetamidophenol

【使用上または取扱上の注意】

- 本品は研究用途以外の目的には使用しないでください。●【遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律に基づく情報提供】本品は遺伝子組換え生物等の規制による生物多様性の確保に関する法律施行規則第 16 条第 1 号、第 2 号または第 4 号に基づく使用等には該当いたしません。本品は組換えバキュロウイルスが含まれる可能性がありますので、使用・保管・運搬の際は適切な拡散防止措置を執ってください。●本品を廃棄する際は、オートクレーブ処理 (121°C, 20 分以上) をしてください。●酵素は熱に不安定です。融解後、実験を開始するまで氷中で保管してください。●本品は長期保存をすると品質に影響を及ぼす場合があります。また凍結融解をせずに、納品後または開封後はすぐにお使いください。

【貯蔵方法】 -80°C

【問合せ先】 製品に関するお問合せは下記までお願いいたします。

シスメックス株式会社

R&I 事業本部 研究開発センター 〒651-2241 神戸市西区室谷 1 丁目 1 番 2 号 Tel 078-991-2212 Fax 078-992-1082